

新潟県の地価動向と不動産取引の 動向に関するアンケート調査結果

～第10回新潟県不動産市況DI調査～

令和元年7月

公益社団法人 新潟県宅地建物取引業協会
公益社団法人 新潟県不動産鑑定士協会

1. 新潟県不動産市況DI調査の概要

(1) アンケート調査の概要

令和元年7月1日を基準とし、過去半年(H31.1～R1.7)の不動産市場の推移に関する実感と、この先半年(R1.7～R2.1)の不動産市場の動向に関する予測について、公益社団法人新潟県宅地建物取引業協会の会員に対しアンケート調査(末尾参照)を実施し、新潟県不動産市況DIとして集計し、報告するものです。

実施期間 : 令和元年7月
発送数 : 1,450
有効回答数 : 204 (有効回答率 14%)

(2) 本調査の地域区分

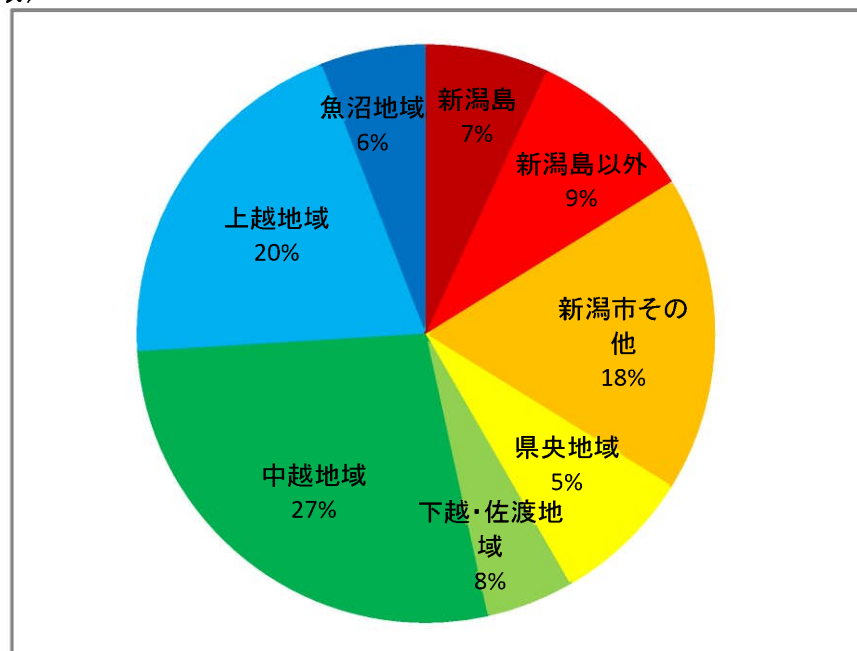
本調査では新潟県内を下記のとおり区分しアンケートを行いました。また区分した各地域を下記の【区分名】のように称することとし、記載にはこの区分名を用いています。

【区分名】

- 1.【新潟島】 新潟市中央区のうち新潟島地区
- 2.【新潟島以外】 新潟市中央区のうち新潟島地区を除く地区
- 3.【新潟市その他】 北区、東区、江南区、秋葉区、南区、西区、西蒲区
- 4.【下越・佐渡地域】 新発田市、村上市、阿賀野市、五泉市、胎内市、佐渡市、聖籠町、阿賀町、関川村、粟島浦村
- 5.【県央地域】 三条市、燕市、加茂市、田上町、弥彦村
- 6.【中越地域】 長岡市、柏崎市、見附市、小千谷市、出雲崎町、刈羽村
- 7.【上越地域】 上越市、糸魚川市、妙高市
- 8.【魚沼地域】 魚沼市、南魚沼市、十日町市、湯沢町、津南町

(3) 回答者の属性(主な営業地域)

新潟島	14
新潟島以外	19
新潟市その他	36
下越・佐渡地域	16
県央地域	10
中越地域	56
上越地域	41
魚沼地域	12
合計	204



2. DIについて

(1)DIとは

DIとは、Diffusion Index(ディフュージョン・インデックス)の略で、現況や先行きの見通し等についての定性的な判断を指標として集計加工した指数であり、経済指標等において広く活用されています。

DIの長所とは、時系列で動きを見る際、それぞれの選択肢の回答数をみていては煩雑になるところ、DIにするとデータの動きを一目で把握できる点にあります。

(2)DI算出の例

ある地域における特定の市況についての判断を問う質問において選択肢が①上がる、②横ばい、③下がる、の3つあり、回答が下表のような場合、

回答例

	回答数	構成比率
①上がる	70	35%
②横ばい	50	25%
③下がる	80	40%
合 計	200	100%

市況判断DIの算出方法は以下のとおり。

市況判断DI			
(上がる)	(下がる)	(DI)	
35ポイント	－ 40ポイント	=	▲5ポイント

なお、選択肢を1つ選ぶべきところ2つ選ばれている場合には、それぞれに0.5ポイントを配分しました。

また、本調査における構成比率は少数第1位での端数処理しているため、構成比率を控除した値とDI値が一致しない場合があります。

(3)DIの手法がとられている統計

- ・景気動向指数、景気ウォッチャー調査(内閣府)
- ・鉱工業指数(経済産業省)
- ・日銀短観(日本銀行)
- ・県消費者物価指数、県鉱工業指数(各都道府県)
- ・滋賀県不動産市況DI調査(滋賀県)

3. 集計結果の概要について

各地域の回答数を合計した新潟県全域の結果は以下のとおりとなりました。

I. 地価動向(県全体)について

(1)住宅地

実感値は改善、予測値は悪化。

	(平成31年1月 前回)	(令和元年7月 今回)	(令和2年1月 予測)
DI値:	▲27.4ポイント	▲25.4ポイント	▲36.7ポイント

今回(令和元年7月1日時点)の県全体の地価動向DIは、▲25.4ポイントであり、前回(平成31年1月1日時点)と比べると2.0ポイントの改善となった。
半年後(令和2年1月1日時点)の予測は今回調査時点と比べて11.3ポイント悪化の▲36.7ポイントとなった。
地域毎で見ると今回調査時点の地価動向DIは新潟市その他が+22.6ポイント、新潟島以外が+15.6ポイントであったが、その他の地域はマイナスであり、最も低かったのは上越地域の▲56.4ポイントであった。

(2)商業地

実感値は改善、予測値は悪化。

	(平成31年1月 前回)	(令和元年7月 今回)	(令和2年1月 予測)
DI値:	▲29.1ポイント	▲27.6ポイント	▲37.0ポイント

今回(令和元年7月1日時点)の県全体の地価動向DIは、▲27.6ポイントであり、前回(平成31年1月1日時点)と比べると1.5ポイントの改善となった。
半年後(令和2年1月1日時点)の予測は今回調査時点と比べて9.4ポイント悪化の▲37.0ポイントとなった。
地域毎で見ると今回調査時点の地価動向DIは新潟市その他が+17.4ポイント、新潟島以外が+16.7ポイントであったが、その他の地域はマイナスであり、最も低かったのは魚沼地域の▲62.5ポイントであった。

Ⅱ. 不動産取引市場の動向(県全体)について

(1) 土地・新築戸建

実感値、予測値とも悪化。

	(平成31年1月 前回)	(令和元年7月 今回)	(令和2年1月 予測)
DI値:	▲4.9ポイント	▲13.8ポイント	▲24.6ポイント

今回(令和元年7月1日時点)の県全体の土地・新築戸建DIは、▲13.8ポイントであり、前回(平成31年1月1日時点)と比べると8.9ポイントの悪化となった。
半年後(令和2年1月1日時点)の予測は今回調査時点と比べて10.8ポイント悪化の▲24.6ポイントとなった。

(2) マンション

実感値は改善、予測値は悪化。

	(平成31年1月 前回)	(令和元年7月 今回)	(令和2年1月 予測)
DI値:	▲24.6ポイント	▲20.0ポイント	▲34.5ポイント

今回(令和元年7月1日時点)の県全体のマンションDIは、▲20.0ポイントであり、前回(平成31年1月1日時点)と比べると4.6ポイントの改善となった。
半年後(令和2年1月1日時点)の予測は今回調査時点と比べて14.5ポイント悪化の▲34.5ポイントとなった。

(3) 中古住宅

実感値は改善、予測値は悪化。

	(平成31年1月 前回)	(令和元年7月 今回)	(令和2年1月 予測)
DI値:	▲5.0ポイント	▲1.4ポイント	▲10.7ポイント

今回(令和元年7月1日時点)の県全体の中古住宅DIは、▲1.4ポイントであり、前回(平成31年1月1日時点)と比べると3.6ポイントの改善となった。
半年後(令和2年1月1日時点)の予測は今回調査時点と比べて9.3ポイント悪化の▲10.7ポイントとなった。

4. 回答内容

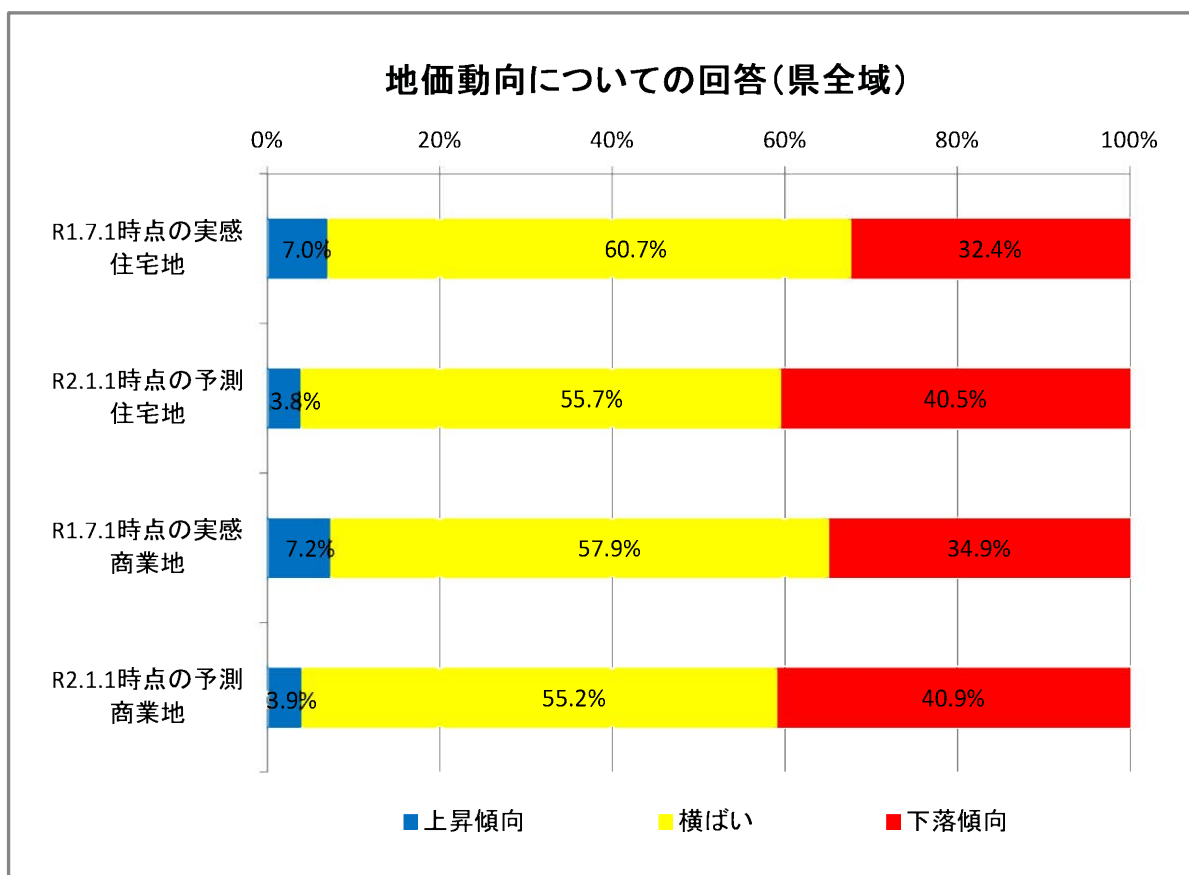
I. 地価動向について

(1)新潟県全域での集計

問2：現在（R1.7.1）の地価の動向は、半年前（H31.1.1）と比較して、どのように感じておられますか？

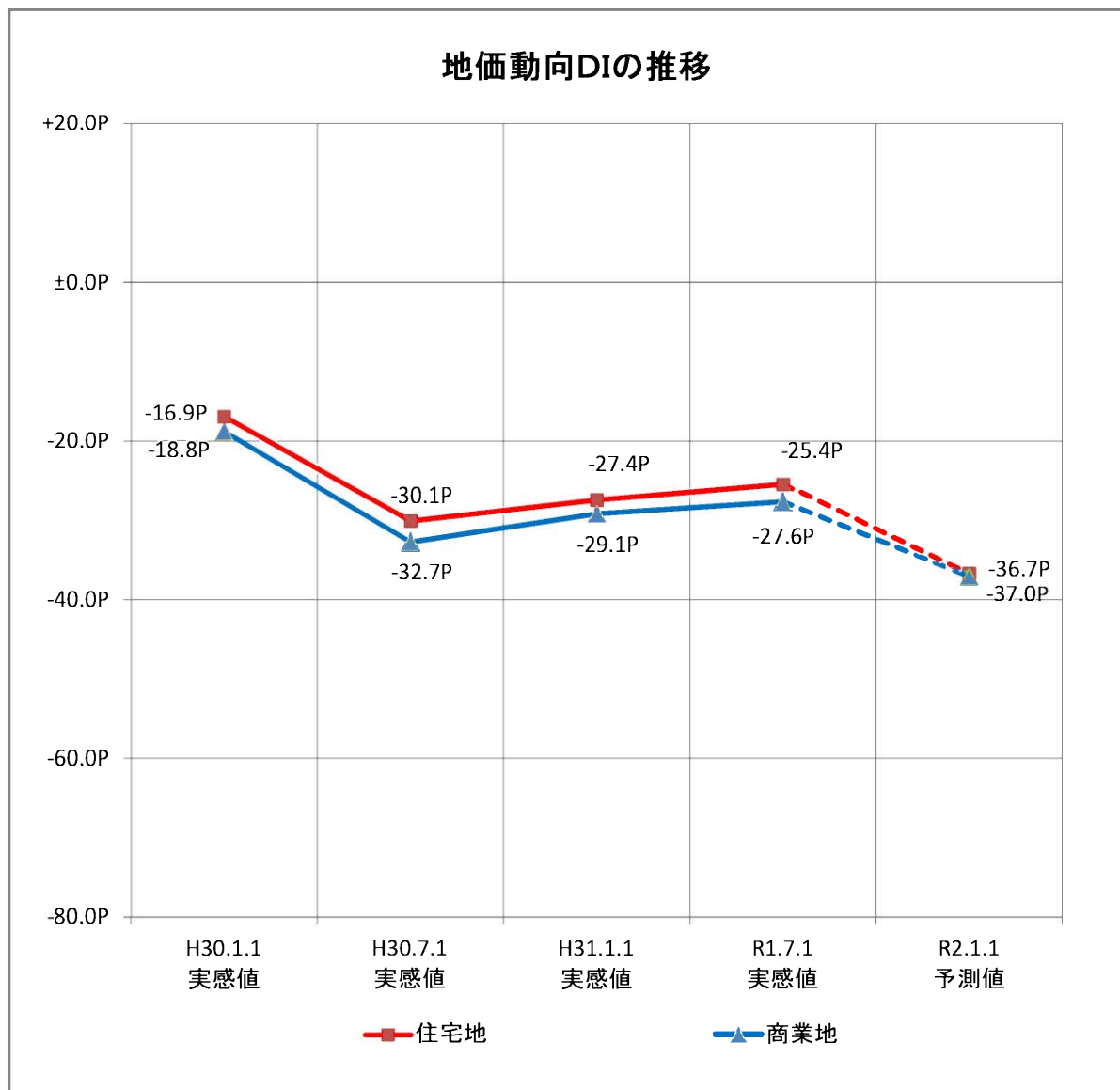
問3：半年後（R2.1.1）の地価の動向は、現在（R1.7.1）と比較して、どうなると予測されますか？

県全域	1 上昇傾向	2 横ばい	3 下落傾向	小計	4 わからない	計
R1.7.1時点の実感 住宅地	13.0件	113.5件	60.5件	187.0件	17.0件	204.0件
DI値： -25.4P	7.0%	60.7%	32.4%	100.0%		
R2.1.1時点の予測 住宅地	7.0件	102.5件	74.5件	184.0件	20.0件	204.0件
DI値： -36.7P	3.8%	55.7%	40.5%	100.0%		
R1.7.1時点の実感 商業地	11.0件	88.0件	53.0件	152.0件	52.0件	204.0件
DI値： -27.6P	7.2%	57.9%	34.9%	100.0%		
R2.1.1時点の予測 商業地	6.0件	85.0件	63.0件	154.0件	50.0件	204.0件
DI値： -37.0P	3.9%	55.2%	40.9%	100.0%		



地価動向DIの推移

県全域	H30.1.1 実感値	H30.7.1 実感値	H31.1.1 実感値	R1.7.1 実感値	R2.1.1 予測値
住宅地	-16.9P	-30.1P	-27.4P	-25.4P	-36.7P
商業地	-18.8P	-32.7P	-29.1P	-27.6P	-37.0P

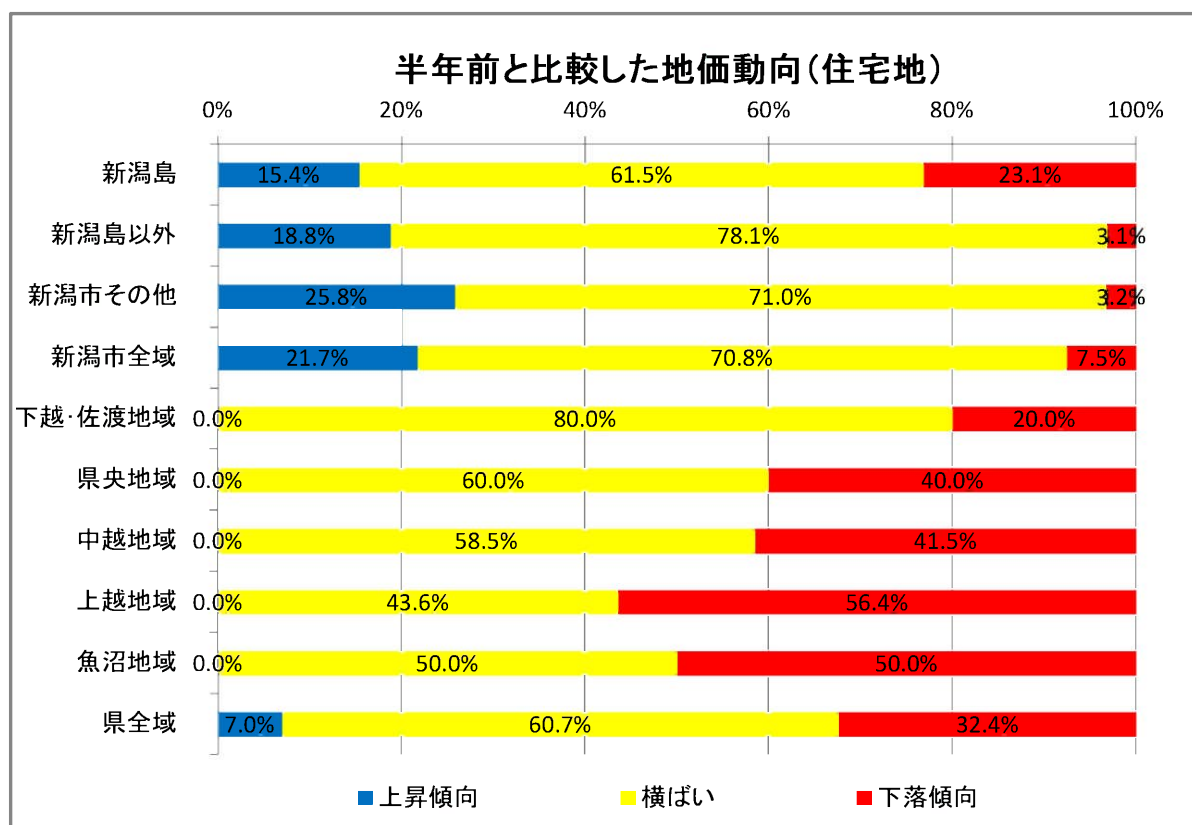


(2) 地域毎の集計

【住宅地】

問2：現在（R1.7.1）の地価の動向は、半年前（H31.1.1）と比較して、どのように感じておられますか？

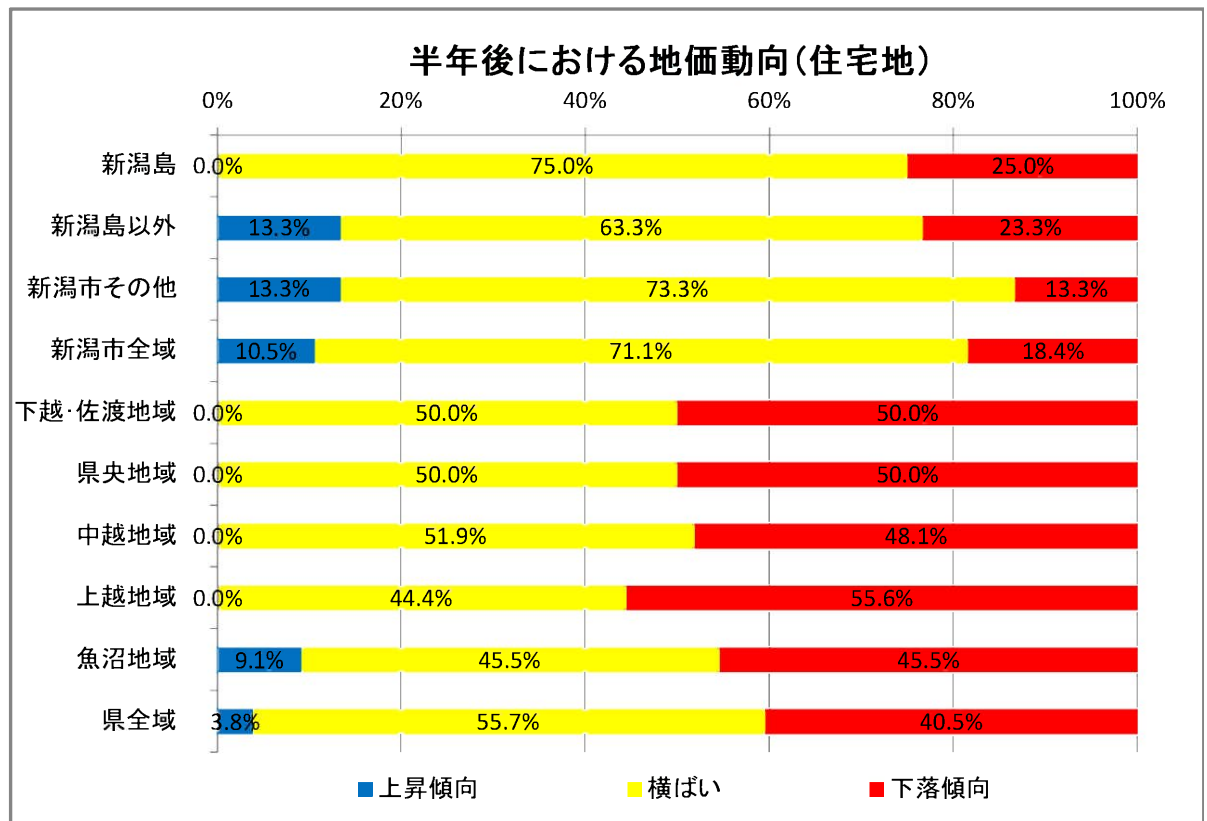
エリア別	1 上昇傾向	2 横ばい	3 下落傾向	小計	4 わからない	計
新潟県	2.0件 DI値： -7.7P 15.4%	8.0件 61.5%	3.0件 23.1%	13.0件 100.0%	1.0件	14.0件
新潟県以外	3.0件 DI値： +15.6P 18.8%	12.5件 78.1%	0.5件 3.1%	16.0件 100.0%	3.0件	19.0件
新潟市その他	8.0件 DI値： +22.6P 25.8%	22.0件 71.0%	1.0件 3.2%	31.0件 100.0%	5.0件	36.0件
新潟市全域	13.0件 DI値： +14.2P 21.7%	42.5件 70.8%	4.5件 7.5%	60.0件 100.0%	9.0件	69.0件
下越・佐渡地域	0.0件 DI値： -20.0P 0.0%	12.0件 80.0%	3.0件 20.0%	15.0件 100.0%	1.0件	16.0件
県央地域	0.0件 DI値： -40.0P 0.0%	6.0件 60.0%	4.0件 40.0%	10.0件 100.0%	0.0件	10.0件
中越地域	0.0件 DI値： -41.5P 0.0%	31.0件 58.5%	22.0件 41.5%	53.0件 100.0%	3.0件	56.0件
上越地域	0.0件 DI値： -56.4P 0.0%	17.0件 43.6%	22.0件 56.4%	39.0件 100.0%	2.0件	41.0件
魚沼地域	0.0件 DI値： -50.0P 0.0%	5.0件 50.0%	5.0件 50.0%	10.0件 100.0%	2.0件	12.0件
県全域	13.0件 DI値： -25.4P 7.0%	113.5件 60.7%	60.5件 32.4%	187.0件 100.0%	17.0件	204.0件



【住宅地】

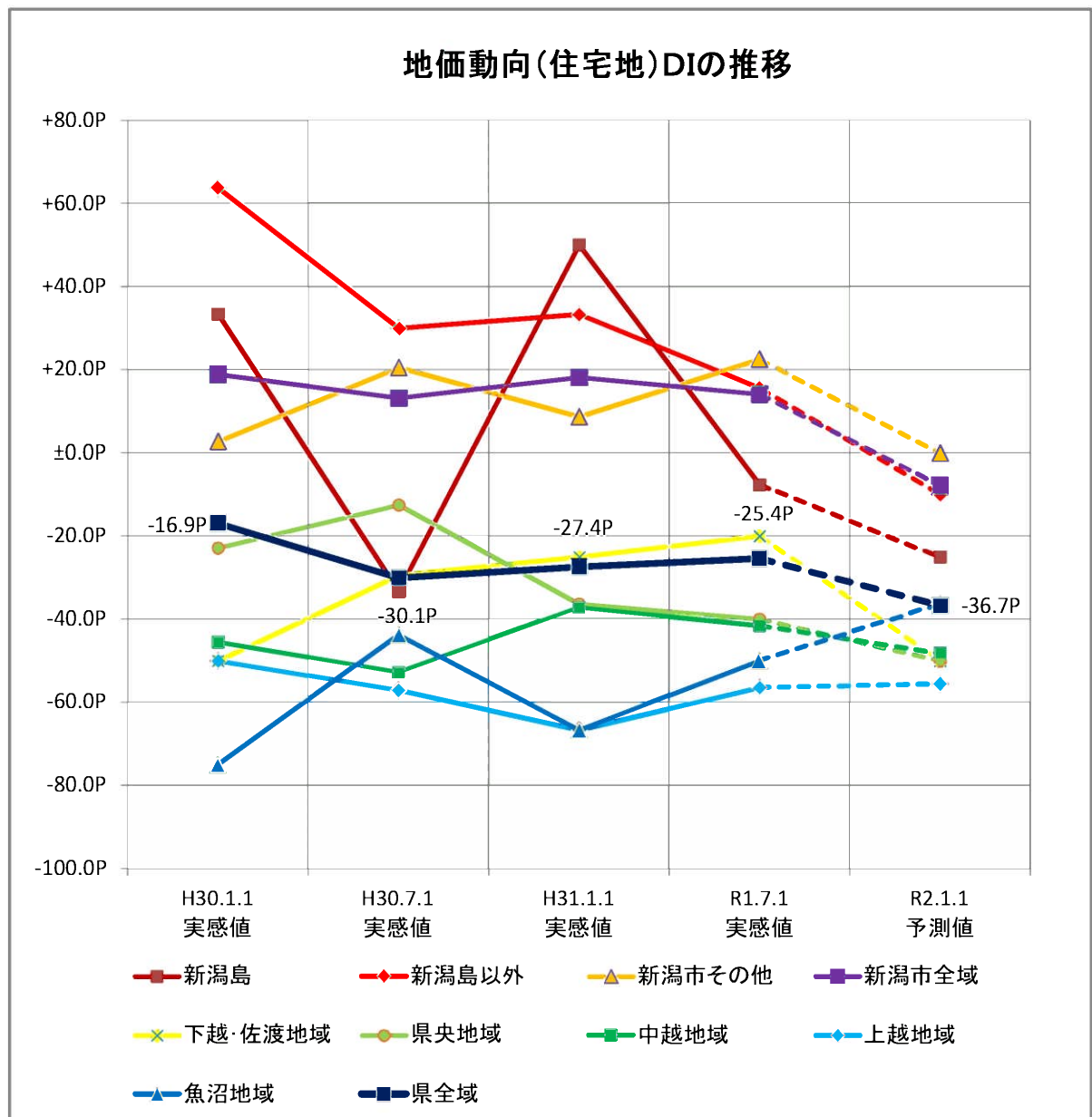
問3：半年後（R2.1.1）の地価の動向は、現在（R1.7.1）と比較して、どうなると予測されますか？

エリア別	1 上昇傾向	2 横ばい	3 下落傾向	小計	4 わからない	計
新潟県 DI値： -25.0P	0.0件 0.0%	9.0件 75.0%	3.0件 25.0%	12.0件 100.0%	2.0件	14.0件
新潟県以外 DI値： -10.0P	2.0件 13.3%	9.5件 63.3%	3.5件 23.3%	15.0件 100.0%	4.0件	19.0件
新潟市その他 DI値： ±0.0P	4.0件 13.3%	22.0件 73.3%	4.0件 13.3%	30.0件 100.0%	6.0件	36.0件
新潟市全域 DI値： -7.9P	6.0件 10.5%	40.5件 71.1%	10.5件 18.4%	57.0件 100.0%	12.0件	69.0件
下越・佐渡地域 DI値： -50.0P	0.0件 0.0%	8.0件 50.0%	8.0件 50.0%	16.0件 100.0%	0.0件	16.0件
県央地域 DI値： -50.0P	0.0件 0.0%	5.0件 50.0%	5.0件 50.0%	10.0件 100.0%	0.0件	10.0件
中越地域 DI値： -48.1P	0.0件 0.0%	28.0件 51.9%	26.0件 48.1%	54.0件 100.0%	2.0件	56.0件
上越地域 DI値： -55.6P	0.0件 0.0%	16.0件 44.4%	20.0件 55.6%	36.0件 100.0%	5.0件	41.0件
魚沼地域 DI値： -36.4P	1.0件 9.1%	5.0件 45.5%	5.0件 45.5%	11.0件 100.0%	1.0件	12.0件
県全域 DI値： -36.7P	7.0件 3.8%	102.5件 55.7%	74.5件 40.5%	184.0件 100.0%	20.0件	204.0件



地価動向(住宅地)DIの推移

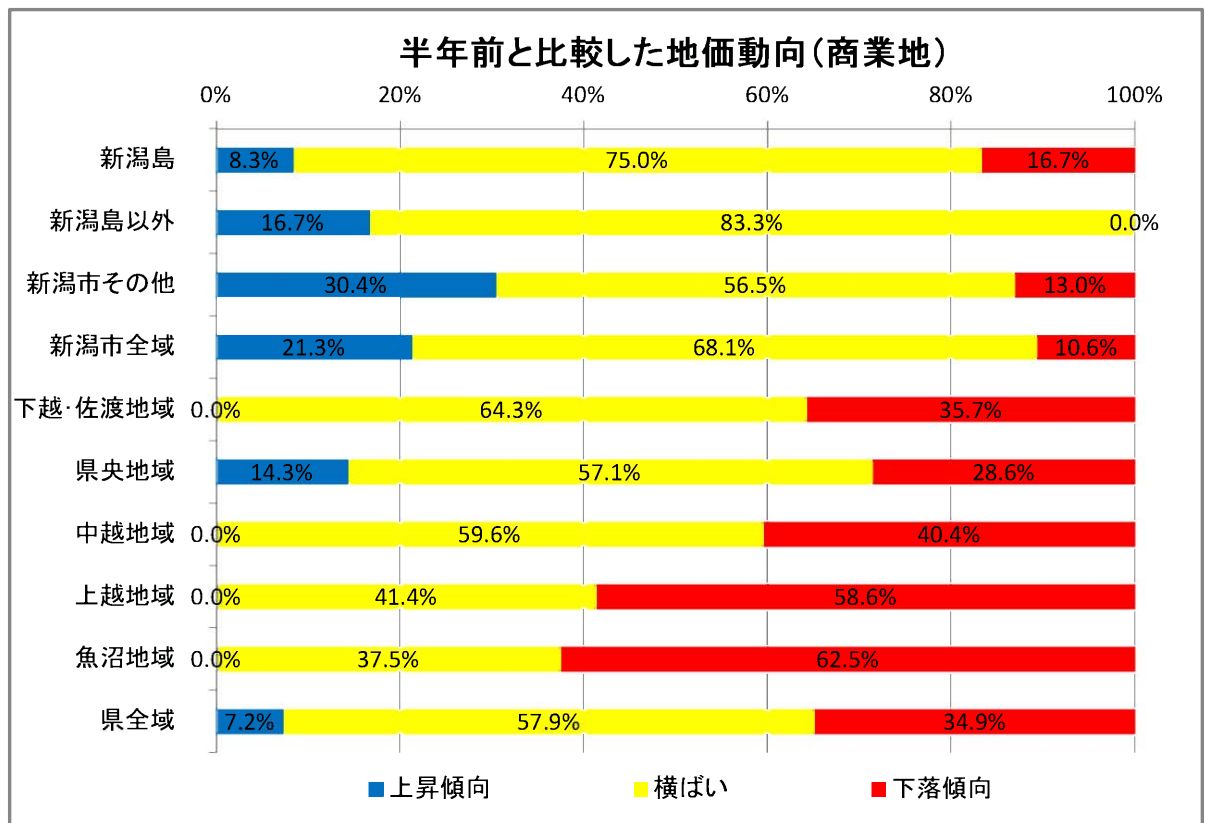
エリア別	H30.1.1 実感値	H30.7.1 実感値	H31.1.1 実感値	R1.7.1 実感値	R2.1.1 予測値
新潟県	+33.3P	-33.3P	+50.0P	-7.7P	-25.0P
新潟県以外	+63.6P	+30.0P	+33.3P	+15.6P	-10.0P
新潟市その他	+2.8P	+20.6P	+8.7P	+22.6P	±0.0P
新潟市全域	+18.9P	+13.2P	+18.2P	+14.2P	-7.9P
下越・佐渡地域	-50.0P	-29.4P	-25.0P	-20.0P	-50.0P
県央地域	-22.9P	-12.5P	-36.4P	-40.0P	-50.0P
中越地域	-45.5P	-52.8P	-37.2P	-41.5P	-48.1P
上越地域	-50.0P	-57.1P	-66.7P	-56.4P	-55.6P
魚沼地域	-75.0P	-43.8P	-66.7P	-50.0P	-36.4P
県全域	-16.9P	-30.1P	-27.4P	-25.4P	-36.7P



【商業地】

問2：現在（R1.7.1）の地価の動向は、半年前（H31.1.1）と比較して、どのように感じておられますか？

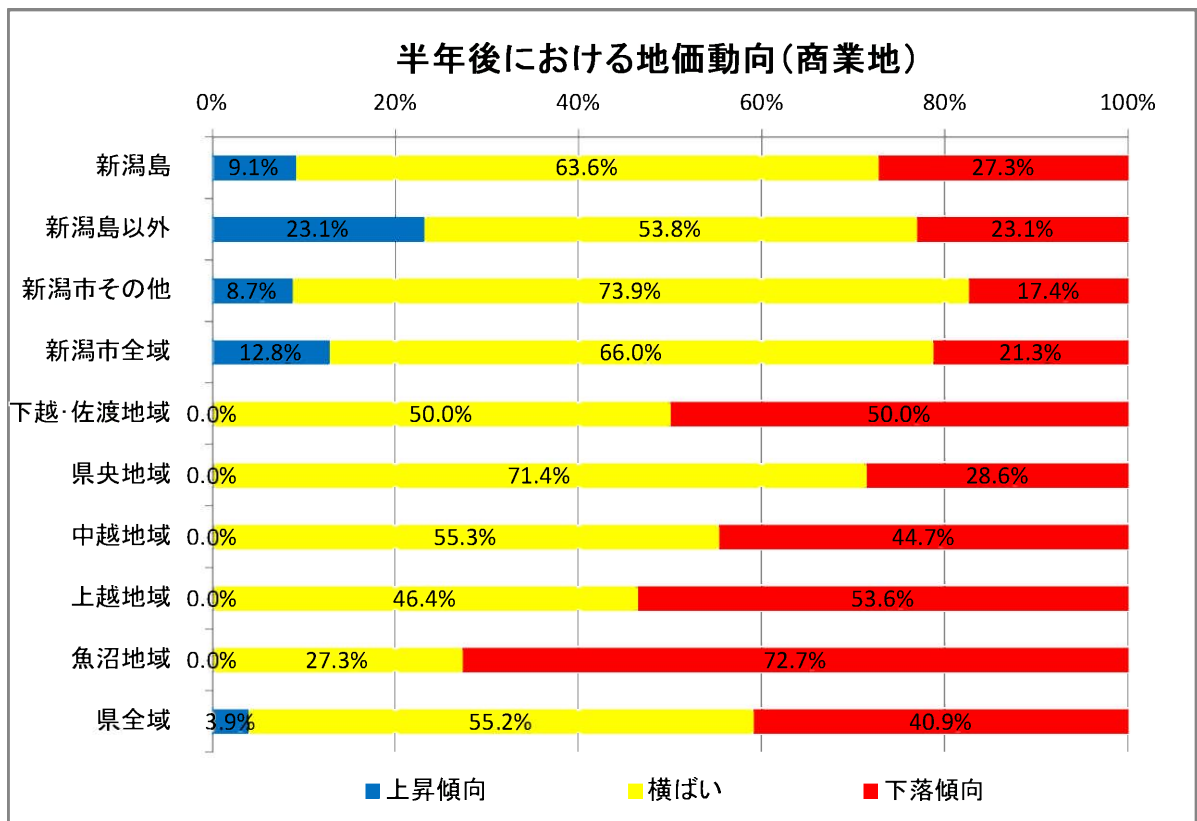
エリア別	1 上昇傾向	2 横ばい	3 下落傾向	小計	4 わからない	計
新潟県	1.0件 DI値： -8.3P 8.3%	9.0件 75.0%	2.0件 16.7%	12.0件 100.0%	2.0件	14.0件
新潟県以外	2.0件 DI値： +16.7P 16.7%	10.0件 83.3%	0.0件 0.0%	12.0件 100.0%	7.0件	19.0件
新潟市その他	7.0件 DI値： +17.4P 30.4%	13.0件 56.5%	3.0件 13.0%	23.0件 100.0%	13.0件	36.0件
新潟市全域	10.0件 DI値： +10.6P 21.3%	32.0件 68.1%	5.0件 10.6%	47.0件 100.0%	22.0件	69.0件
下越・佐渡地域	0.0件 DI値： -35.7P 0.0%	9.0件 64.3%	5.0件 35.7%	14.0件 100.0%	2.0件	16.0件
県央地域	1.0件 DI値： -14.3P 14.3%	4.0件 57.1%	2.0件 28.6%	7.0件 100.0%	3.0件	10.0件
中越地域	0.0件 DI値： -40.4P 0.0%	28.0件 59.6%	19.0件 40.4%	47.0件 100.0%	9.0件	56.0件
上越地域	0.0件 DI値： -58.6P 0.0%	12.0件 41.4%	17.0件 58.6%	29.0件 100.0%	12.0件	41.0件
魚沼地域	0.0件 DI値： -62.5P 0.0%	3.0件 37.5%	5.0件 62.5%	8.0件 100.0%	4.0件	12.0件
県全域	11.0件 DI値： -27.6P 7.2%	88.0件 57.9%	53.0件 34.9%	152.0件 100.0%	52.0件	204.0件



【商業地】

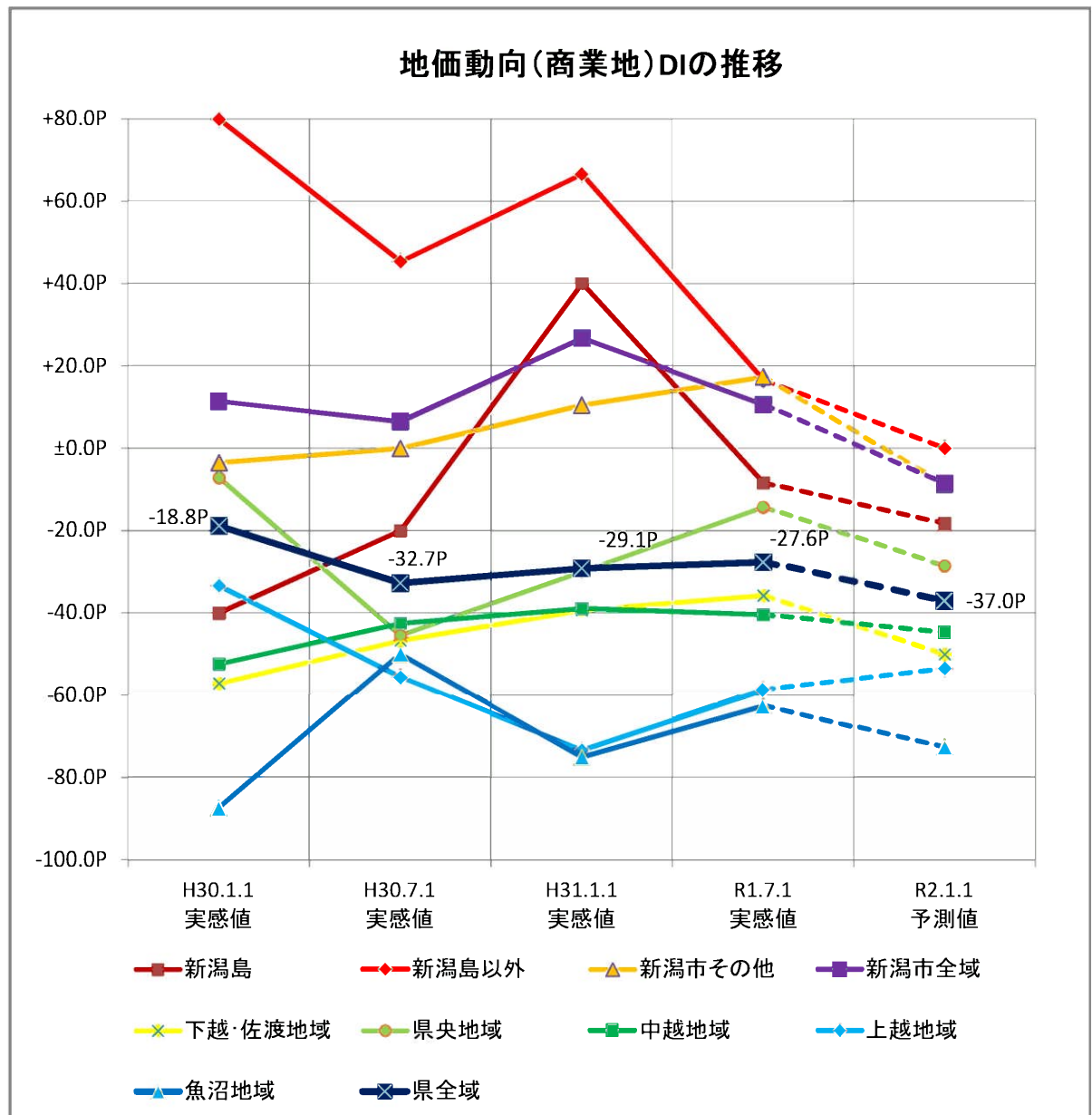
問3：半年後（R2.1.1）の地価の動向は、現在（R1.7.1）と比較して、どうなると予測されますか？

エリア別	1 上昇傾向	2 横ばい	3 下落傾向	小計	4 わからない	計
新潟県	1.0件 DI値： -18.2P 9.1%	7.0件 63.6%	3.0件 27.3%	11.0件 100.0%	3.0件	14.0件
新潟県以外	3.0件 DI値： ±0.0P 23.1%	7.0件 53.8%	3.0件 23.1%	13.0件 100.0%	6.0件	19.0件
新潟市その他	2.0件 DI値： -8.7P 8.7%	17.0件 73.9%	4.0件 17.4%	23.0件 100.0%	13.0件	36.0件
新潟市全域	6.0件 DI値： -8.5P 12.8%	31.0件 66.0%	10.0件 21.3%	47.0件 100.0%	22.0件	69.0件
下越・佐渡地域	0.0件 DI値： -50.0P 0.0%	7.0件 50.0%	7.0件 50.0%	14.0件 100.0%	2.0件	16.0件
県央地域	0.0件 DI値： -28.6P 0.0%	5.0件 71.4%	2.0件 28.6%	7.0件 100.0%	3.0件	10.0件
中越地域	0.0件 DI値： -44.7P 0.0%	26.0件 55.3%	21.0件 44.7%	47.0件 100.0%	9.0件	56.0件
上越地域	0.0件 DI値： -53.6P 0.0%	13.0件 46.4%	15.0件 53.6%	28.0件 100.0%	13.0件	41.0件
魚沼地域	0.0件 DI値： -72.7P 0.0%	3.0件 27.3%	8.0件 72.7%	11.0件 100.0%	1.0件	12.0件
県全域	6.0件 DI値： -37.0P 3.9%	85.0件 55.2%	63.0件 40.9%	154.0件 100.0%	50.0件	204.0件



地価動向(商業地)DIの推移

エリア別	H30.1.1 実感値	H30.7.1 実感値	H31.1.1 実感値	R1.7.1 実感値	R2.1.1 予測値
新潟県	-40.0P	-20.0P	+40.0P	-8.3P	-18.2P
新潟県以外	+80.0P	+45.5P	+66.7P	+16.7P	±0.0P
新潟市その他	-3.4P	±0.0P	+10.5P	+17.4P	-8.7P
新潟市全域	+11.4P	+6.5P	+26.7P	+10.6P	-8.5P
下越・佐渡地域	-57.1P	-46.7P	-39.3P	-35.7P	-50.0P
県央地域	-7.1P	-45.5P	-30.0P	-14.3P	-28.6P
中越地域	-52.4P	-42.5P	-38.9P	-40.4P	-44.7P
上越地域	-33.3P	-55.6P	-73.3P	-58.6P	-53.6P
魚沼地域	-87.5P	-50.0P	-75.0P	-62.5P	-72.7P
県全域	-18.8P	-32.7P	-29.1P	-27.6P	-37.0P



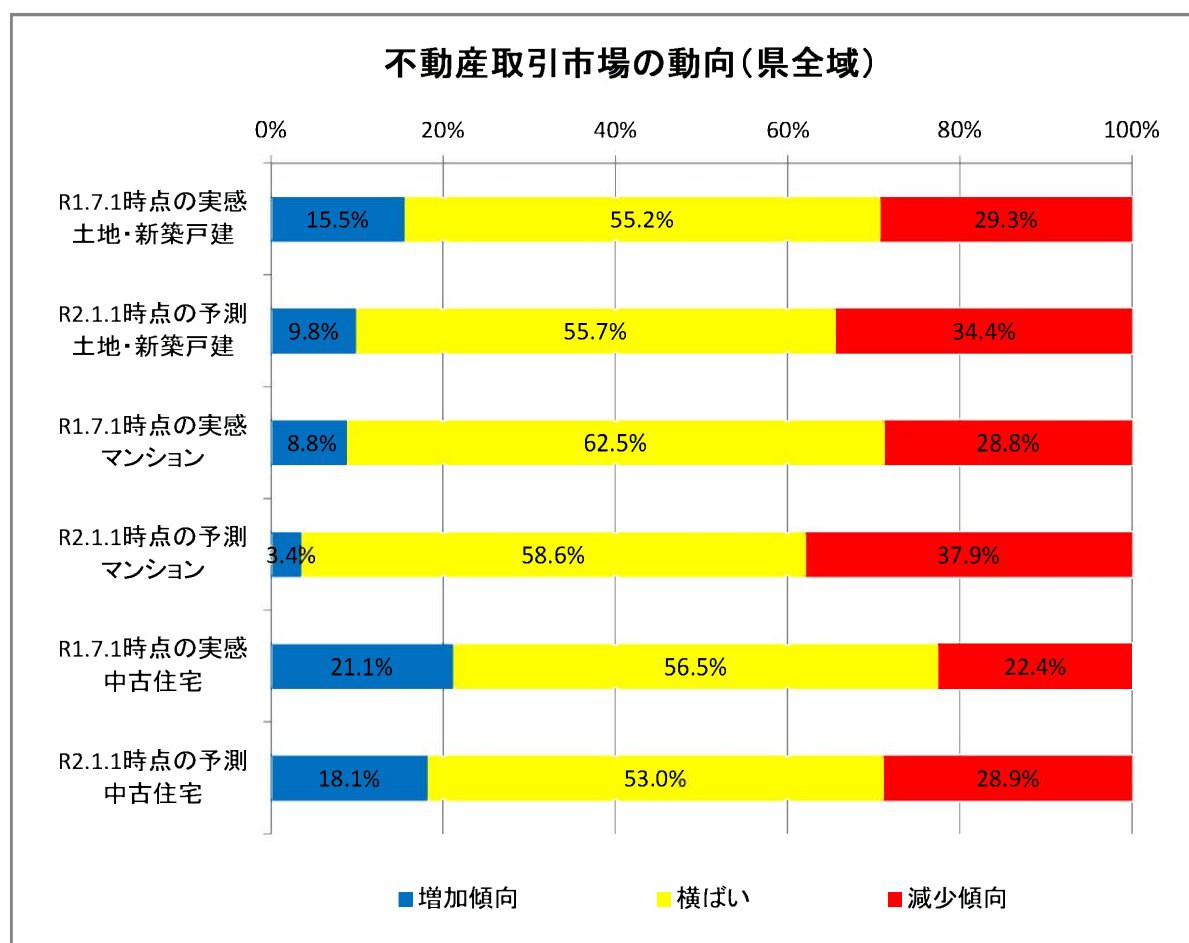
Ⅱ. 不動産取引市場の動向について

(1)新潟県全域での集計

問4：現在（R1.7.1）、貴社の取扱件数は、半年前(H31.1.1)と比較して、どのように感じておられますか？

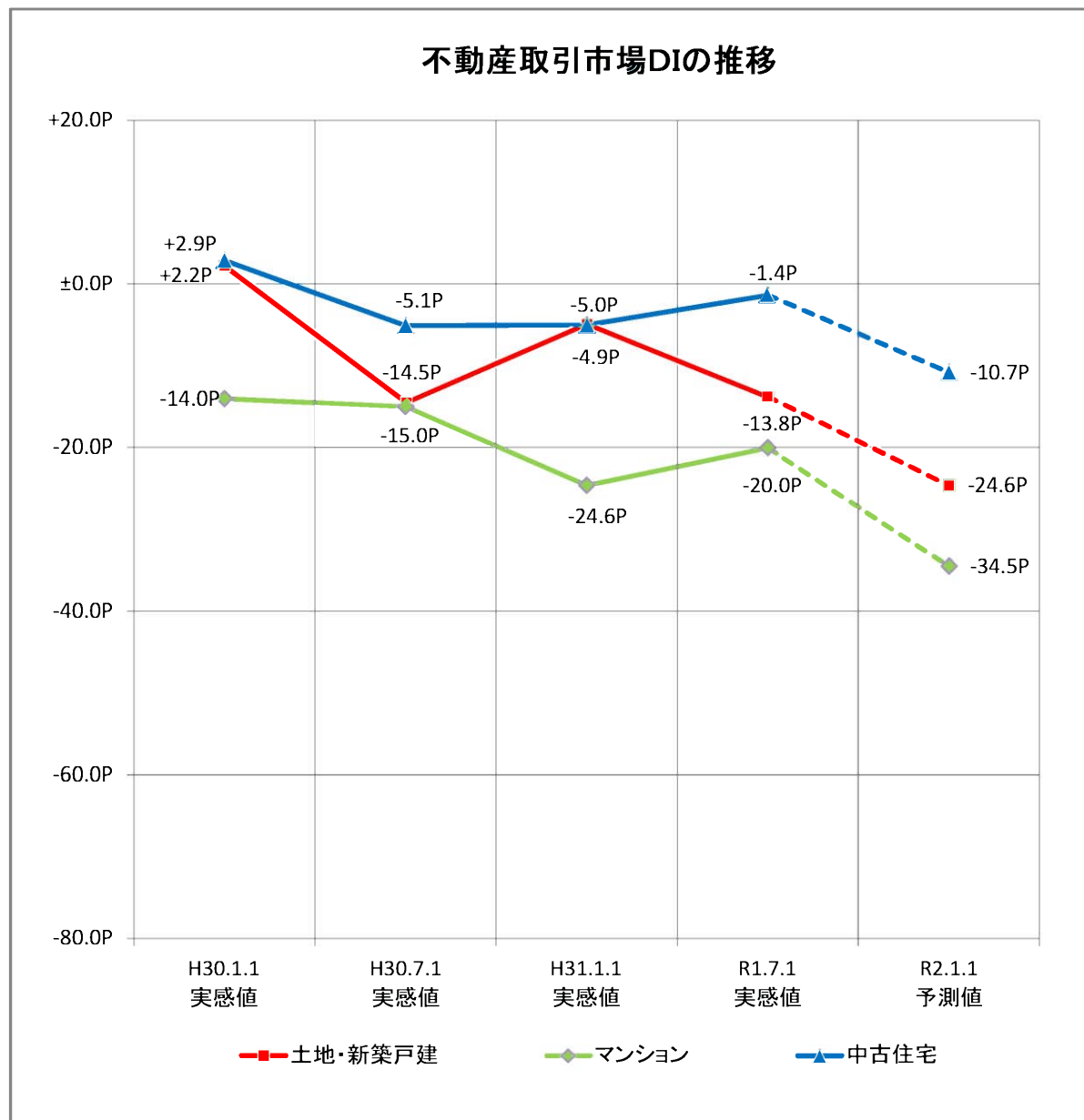
問5：半年後（R2.1.1）の貴社の取扱件数は、現在(R1.7.1)と比較して、どうなると予測されますか？

県全域		1 増加傾向	2 横ばい	3 減少傾向	小計	4 わからない	計
R1.7.1時点の実感	土地・新築戸建	28.0件	100.0件	53.0件	181.0件	23.0件	204.0件
	DI値： -13.8P	15.5%	55.2%	29.3%	100.0%		
R2.1.1時点の予測	土地・新築戸建	18.0件	102.0件	63.0件	183.0件	21.0件	204.0件
	DI値： -24.6P	9.8%	55.7%	34.4%	100.0%		
R1.7.1時点の実感	マンション	7.0件	50.0件	23.0件	80.0件	124.0件	204.0件
	DI値： -20.0P	8.8%	62.5%	28.8%	100.0%		
R2.1.1時点の予測	マンション	3.0件	51.0件	33.0件	87.0件	117.0件	204.0件
	DI値： -34.5P	3.4%	58.6%	37.9%	100.0%		
R1.7.1時点の実感	中古住宅	31.0件	83.0件	33.0件	147.0件	57.0件	204.0件
	DI値： -1.4P	21.1%	56.5%	22.4%	100.0%		
R2.1.1時点の予測	中古住宅	27.0件	79.0件	43.0件	149.0件	55.0件	204.0件
	DI値： -10.7P	18.1%	53.0%	28.9%	100.0%		



不動産取引市場DIの推移

県全域	H30.1.1 実感値	H30.7.1 実感値	H31.1.1 実感値	R1.7.1 実感値	R2.1.1 予測値
土地・新築戸建	+2.2P	-14.5P	-4.9P	-13.8P	-24.6P
マンション	-14.0P	-15.0P	-24.6P	-20.0P	-34.5P
中古住宅	+2.9P	-5.1P	-5.0P	-1.4P	-10.7P



(2) 地域毎の集計

【土地・新築戸建】

問4：現在（R1.7.1）、貴社の取扱件数は、半年前(H31.1.1)と比較して、どのように感じておられますか？

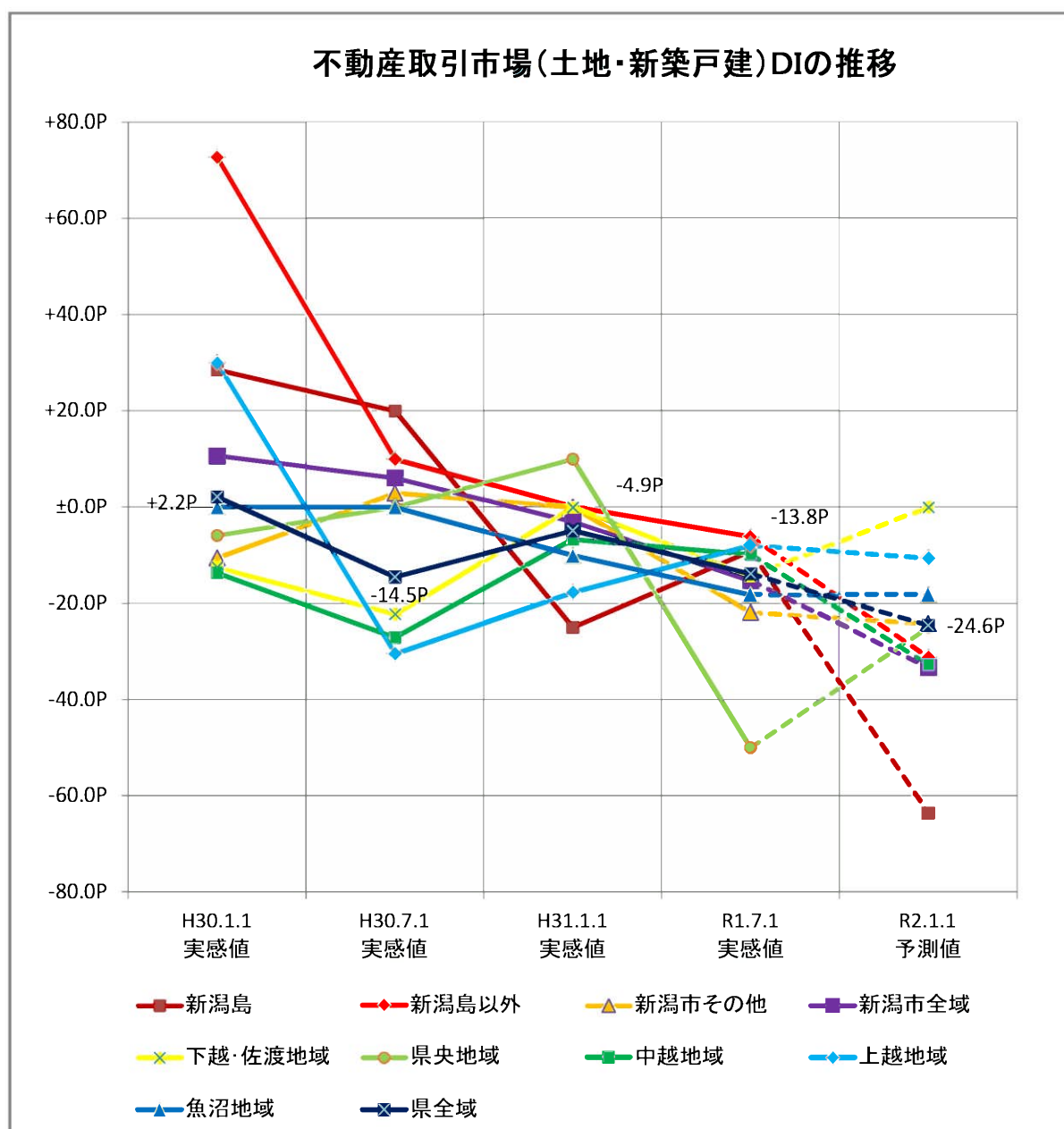
エリア別	1 増加傾向	2 横ばい	3 減少傾向	小計	4 わからない	計
新潟県	1.0件 DI値： -9.1P 9.1%	8.0件 72.7%	2.0件 18.2%	11.0件 100.0%	3.0件	14.0件
新潟県以外	3.0件 DI値： -6.3P 18.8%	9.0件 56.3%	4.0件 25.0%	16.0件 100.0%	3.0件	19.0件
新潟市その他	6.0件 DI値： -21.9P 18.8%	13.0件 40.6%	13.0件 40.6%	32.0件 100.0%	4.0件	36.0件
新潟市全域	10.0件 DI値： -15.3P 16.9%	30.0件 50.8%	19.0件 32.2%	59.0件 100.0%	10.0件	69.0件
下越・佐渡地域	2.0件 DI値： -14.3P 14.3%	8.0件 57.1%	4.0件 28.6%	14.0件 100.0%	2.0件	16.0件
県央地域	0.0件 DI値： -50.0P 0.0%	4.0件 50.0%	4.0件 50.0%	8.0件 100.0%	2.0件	10.0件
中越地域	8.0件 DI値： -9.8P 15.7%	30.0件 58.8%	13.0件 25.5%	51.0件 100.0%	5.0件	56.0件
上越地域	7.0件 DI値： -7.9P 18.4%	21.0件 55.3%	10.0件 26.3%	38.0件 100.0%	3.0件	41.0件
魚沼地域	1.0件 DI値： -18.2P 9.1%	7.0件 63.6%	3.0件 27.3%	11.0件 100.0%	1.0件	12.0件
県全域	28.0件 DI値： -13.8P 15.5%	100.0件 55.2%	53.0件 29.3%	181.0件 100.0%	23.0件	204.0件

問5：半年後（R2.1.1）の貴社の取扱件数は、現在(R1.7.1)と比較して、どうなると予測されますか？

エリア別	1 増加傾向	2 横ばい	3 減少傾向	小計	4 わからない	計
新潟県	0.0件 DI値： -63.6P 0.0%	4.0件 36.4%	7.0件 63.6%	11.0件 100.0%	3.0件	14.0件
新潟県以外	1.0件 DI値： -31.3P 6.3%	9.0件 56.3%	6.0件 37.5%	16.0件 100.0%	3.0件	19.0件
新潟市その他	5.0件 DI値： -24.2P 15.2%	15.0件 45.5%	13.0件 39.4%	33.0件 100.0%	3.0件	36.0件
新潟市全域	6.0件 DI値： -33.3P 10.0%	28.0件 46.7%	26.0件 43.3%	60.0件 100.0%	9.0件	69.0件
下越・佐渡地域	2.0件 DI値： ±0.0P 14.3%	10.0件 71.4%	2.0件 14.3%	14.0件 100.0%	2.0件	16.0件
県央地域	1.0件 DI値： -25.0P 12.5%	4.0件 50.0%	3.0件 37.5%	8.0件 100.0%	2.0件	10.0件
中越地域	3.0件 DI値： -32.7P 5.8%	29.0件 55.8%	20.0件 38.5%	52.0件 100.0%	4.0件	56.0件
上越地域	5.0件 DI値： -10.5P 13.2%	24.0件 63.2%	9.0件 23.7%	38.0件 100.0%	3.0件	41.0件
魚沼地域	1.0件 DI値： -18.2P 9.1%	7.0件 63.6%	3.0件 27.3%	11.0件 100.0%	1.0件	12.0件
県全域	18.0件 DI値： -24.6P 9.8%	102.0件 55.7%	63.0件 34.4%	183.0件 100.0%	21.0件	204.0件

不動産取引市場(土地・新築戸建)DIの推移

エリア別	H30.1.1 実感値	H30.7.1 実感値	H31.1.1 実感値	R1.7.1 実感値	R2.1.1 予測値
新潟県	+28.6P	+20.0P	-25.0P	-9.1P	-63.6P
新潟県以外	+72.7P	+10.0P	±0.0P	-6.3P	-31.3P
新潟市その他	-10.5P	+2.9P	±0.0P	-21.9P	-24.2P
新潟市全域	+10.7P	+6.1P	-3.0P	-15.3P	-33.3P
下越・佐渡地域	-12.5P	-22.2P	±0.0P	-14.3P	±0.0P
県央地域	-5.9P	±0.0P	+10.0P	-50.0P	-25.0P
中越地域	-13.6P	-27.1P	-6.7P	-9.8P	-32.7P
上越地域	+30.0P	-30.4P	-17.6P	-7.9P	-10.5P
魚沼地域	±0.0P	±0.0P	-10.0P	-18.2P	-18.2P
県全域	+2.2P	-14.5P	-4.9P	-13.8P	-24.6P



【マンション】

問4：現在（R1.7.1）、貴社の取扱件数は、半年前（H31.1.1）と比較して、どのように感じておられますか？

エリア別	1 増加傾向	2 横ばい	3 減少傾向	小計	4 わからない	計
新潟島 DI値： -30.0P	0.0件 0.0%	7.0件 70.0%	3.0件 30.0%	10.0件 100.0%	4.0件	14.0件
新潟島以外 DI値： -9.1P	1.0件 9.1%	8.0件 72.7%	2.0件 18.2%	11.0件 100.0%	8.0件	19.0件
新潟市その他 DI値： -7.7P	2.0件 15.4%	8.0件 61.5%	3.0件 23.1%	13.0件 100.0%	23.0件	36.0件
新潟市全域 DI値： -14.7P	3.0件 8.8%	23.0件 67.6%	8.0件 23.5%	34.0件 100.0%	35.0件	69.0件
下越・佐渡地域 DI値： -66.7P	0.0件 0.0%	2.0件 33.3%	4.0件 66.7%	6.0件 100.0%	10.0件	16.0件
県央地域 DI値： ±0.0P	0.0件 0.0%	1.0件 100.0%	0.0件 0.0%	1.0件 100.0%	9.0件	10.0件
中越地域 DI値： -19.2P	2.0件 7.7%	17.0件 65.4%	7.0件 26.9%	26.0件 100.0%	30.0件	56.0件
上越地域 DI値： -15.4P	2.0件 15.4%	7.0件 53.8%	4.0件 30.8%	13.0件 100.0%	28.0件	41.0件
魚沼地域 DI値：	0.0件	0.0件	0.0件	0.0件	12.0件	12.0件
県全域 DI値： -20.0P	7.0件 8.8%	50.0件 62.5%	23.0件 28.8%	80.0件 100.0%	124.0件	204.0件

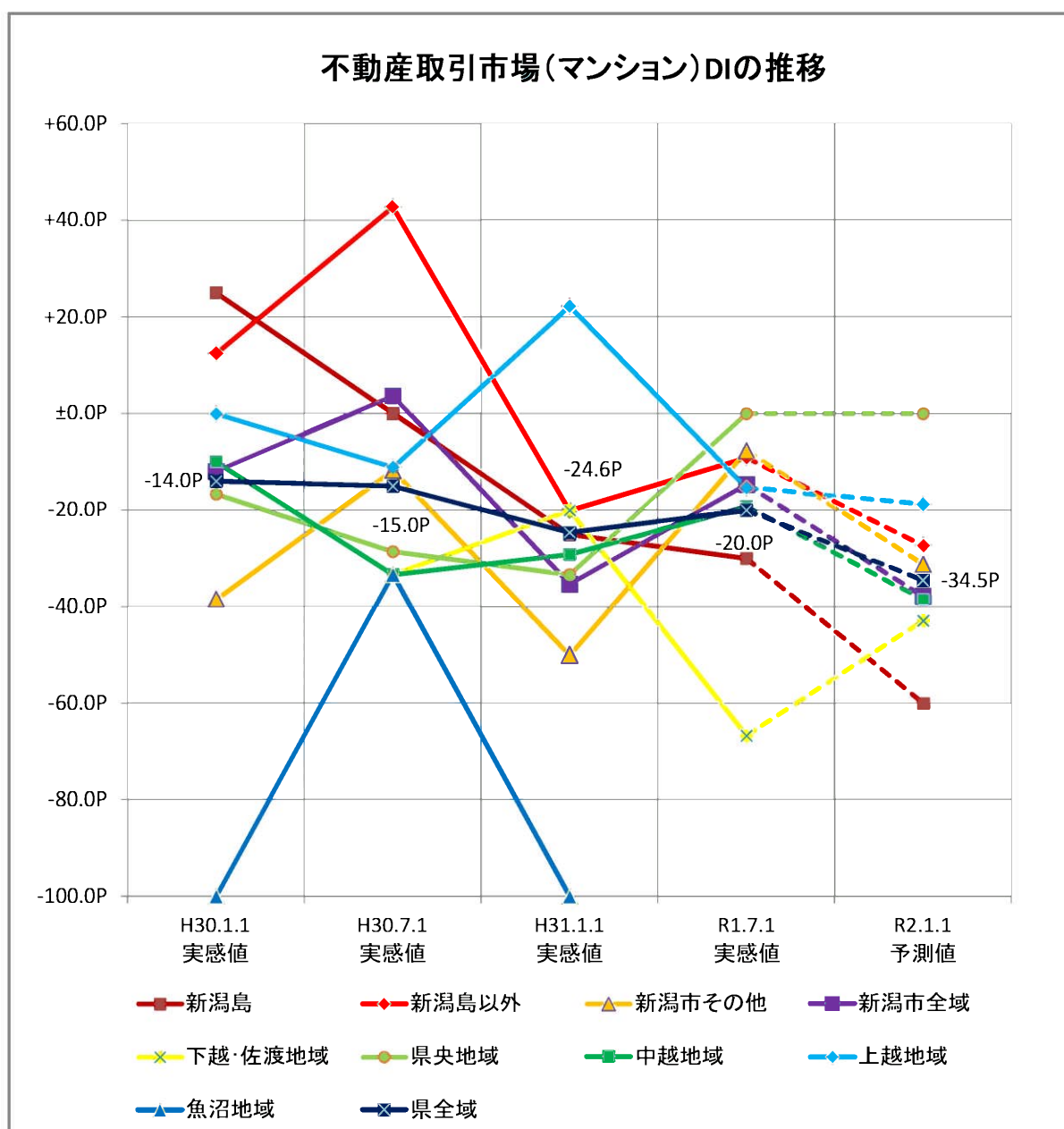
問5：半年後（R2.1.1）の貴社の取扱件数は、現在（R1.7.1）と比較して、どうなると予測されますか？

エリア別	1 増加傾向	2 横ばい	3 減少傾向	小計	4 わからない	計
新潟島 DI値： -60.0P	0.0件 0.0%	4.0件 40.0%	6.0件 60.0%	10.0件 100.0%	4.0件	14.0件
新潟島以外 DI値： -27.3P	0.0件 0.0%	8.0件 72.7%	3.0件 27.3%	11.0件 100.0%	8.0件	19.0件
新潟市その他 DI値： -31.3P	1.0件 6.3%	9.0件 56.3%	6.0件 37.5%	16.0件 100.0%	20.0件	36.0件
新潟市全域 DI値： -37.8P	1.0件 2.7%	21.0件 56.8%	15.0件 40.5%	37.0件 100.0%	32.0件	69.0件
下越・佐渡地域 DI値： -42.9P	0.0件 0.0%	4.0件 57.1%	3.0件 42.9%	7.0件 100.0%	9.0件	16.0件
県央地域 DI値： ±0.0P	0.0件 0.0%	1.0件 100.0%	0.0件 0.0%	1.0件 100.0%	9.0件	10.0件
中越地域 DI値： -38.5P	1.0件 3.8%	14.0件 53.8%	11.0件 42.3%	26.0件 100.0%	30.0件	56.0件
上越地域 DI値： -18.8P	1.0件 6.3%	11.0件 68.8%	4.0件 25.0%	16.0件 100.0%	25.0件	41.0件
魚沼地域 DI値：	0.0件	0.0件	0.0件	0.0件	12.0件	12.0件
県全域 DI値： -34.5P	3.0件 3.4%	51.0件 58.6%	33.0件 37.9%	87.0件 100.0%	117.0件	204.0件

不動産取引市場(マンション)DIの推移

(※ 下越・佐渡地域のH30.1.1の実感値データはなし)

エリア別	H30.1.1 実感値	H30.7.1 実感値	H31.1.1 実感値	R1.7.1 実感値	R2.1.1 予測値
新潟県	+25.0P	±0.0P	-25.0P	-30.0P	-60.0P
新潟県以外	+12.5P	+42.9P	-20.0P	-9.1P	-27.3P
新潟市その他	-38.5P	-11.8P	-50.0P	-7.7P	-31.3P
新潟市全域	-12.0P	+3.6P	-35.3P	-14.7P	-37.8P
下越・佐渡地域		-33.3P	-20.0P	-66.7P	-42.9P
県央地域	-16.7P	-28.6P	-33.3P	±0.0P	±0.0P
中越地域	-10.0P	-33.3P	-29.2P	-19.2P	-38.5P
上越地域	±0.0P	-11.1P	+22.2P	-15.4P	-18.8P
魚沼地域	-100.0P	-33.3P	-100.0P		
県全域	-14.0P	-15.0P	-24.6P	-20.0P	-34.5P



【中古住宅】

問4：現在（R1.7.1）、貴社の取扱件数は、半年前（H31.1.1）と比較して、どのように感じておられますか？

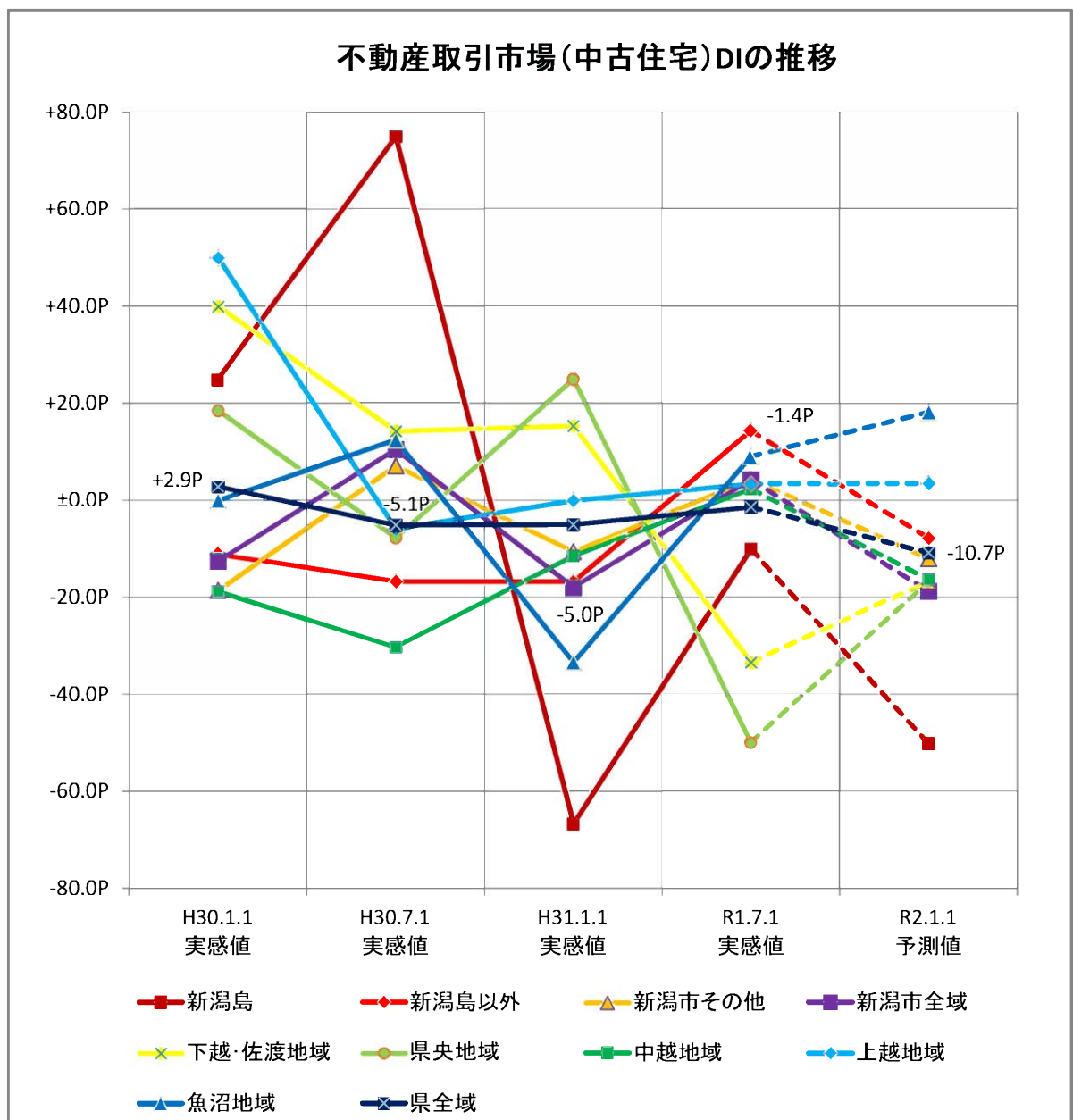
エリア別		1 増加傾向	2 横ばい	3 減少傾向	小計	4 わからない	計
新潟県		1.0件	7.0件	2.0件	10.0件	4.0件	14.0件
DI値：	-10.0P	10.0%	70.0%	20.0%	100.0%		
新潟県以外		4.0件	8.0件	2.0件	14.0件	5.0件	19.0件
DI値：	+14.3P	28.6%	57.1%	14.3%	100.0%		
新潟市その他		7.0件	10.0件	6.0件	23.0件	13.0件	36.0件
DI値：	+4.3P	30.4%	43.5%	26.1%	100.0%		
新潟市全域		12.0件	25.0件	10.0件	47.0件	22.0件	69.0件
DI値：	+4.3P	25.5%	53.2%	21.3%	100.0%		
下越・佐渡地域		1.0件	6.0件	5.0件	12.0件	4.0件	16.0件
DI値：	-33.3P	8.3%	50.0%	41.7%	100.0%		
県央地域		0.0件	3.0件	3.0件	6.0件	4.0件	10.0件
DI値：	-50.0P	0.0%	50.0%	50.0%	100.0%		
中越地域		8.0件	27.0件	7.0件	42.0件	14.0件	56.0件
DI値：	+2.4P	19.0%	64.3%	16.7%	100.0%		
上越地域		8.0件	14.0件	7.0件	29.0件	12.0件	41.0件
DI値：	+3.4P	27.6%	48.3%	24.1%	100.0%		
魚沼地域		2.0件	8.0件	1.0件	11.0件	1.0件	12.0件
DI値：	+9.1P	18.2%	72.7%	9.1%	100.0%		
県全域		31.0件	83.0件	33.0件	147.0件	57.0件	204.0件
DI値：	-1.4P	21.1%	56.5%	22.4%	100.0%		

問5：半年後（R2.1.1）、貴社の取扱件数は、現在（R1.7.1）と比較して、どのなると予測されますか？

エリア別		1 増加傾向	2 横ばい	3 減少傾向	小計	4 わからない	計
新潟県		0.0件	5.0件	5.0件	10.0件	4.0件	14.0件
DI値：	-50.0P	0.0%	50.0%	50.0%	100.0%		
新潟県以外		2.0件	8.0件	3.0件	13.0件	6.0件	19.0件
DI値：	-7.7P	15.4%	61.5%	23.1%	100.0%		
新潟市その他		7.0件	8.0件	10.0件	25.0件	11.0件	36.0件
DI値：	-12.0P	28.0%	32.0%	40.0%	100.0%		
新潟市全域		9.0件	21.0件	18.0件	48.0件	21.0件	69.0件
DI値：	-18.8P	18.8%	43.8%	37.5%	100.0%		
下越・佐渡地域		2.0件	6.0件	4.0件	12.0件	4.0件	16.0件
DI値：	-16.7P	16.7%	50.0%	33.3%	100.0%		
県央地域		1.0件	3.0件	2.0件	6.0件	4.0件	10.0件
DI値：	-16.7P	16.7%	50.0%	33.3%	100.0%		
中越地域		7.0件	22.0件	14.0件	43.0件	13.0件	56.0件
DI値：	-16.3P	16.3%	51.2%	32.6%	100.0%		
上越地域		6.0件	18.0件	5.0件	29.0件	12.0件	41.0件
DI値：	+3.4P	20.7%	62.1%	17.2%	100.0%		
魚沼地域		2.0件	9.0件	0.0件	11.0件	1.0件	12.0件
DI値：	+18.2P	18.2%	81.8%	0.0%	100.0%		
県全域		27.0件	79.0件	43.0件	149.0件	55.0件	204.0件
DI値：	-10.7P	18.1%	53.0%	28.9%	100.0%		

不動産取引市場(中古住宅)DIの推移

エリア別	H30.1.1 実感値	H30.7.1 実感値	H31.1.1 実感値	R1.7.1 実感値	R2.1.1 予測値
新潟県	+25.0P	+75.0P	-66.7P	-10.0P	-50.0P
新潟県以外	-11.1P	-16.7P	-16.7P	+14.3P	-7.7P
新潟市その他	-18.5P	+7.1P	-10.5P	+4.3P	-12.0P
新潟市全域	-12.5P	+10.5P	-17.9P	+4.3P	-18.8P
下越・佐渡地域	+40.0P	+14.3P	+15.4P	-33.3P	-16.7P
県央地域	+18.5P	-7.7P	+25.0P	-50.0P	-16.7P
中越地域	-18.8P	-30.2P	-11.4P	+2.4P	-16.3P
上越地域	+50.0P	-5.9P	±0.0P	+3.4P	+3.4P
魚沼地域	±0.0P	+12.5P	-33.3P	+9.1P	+18.2P
県全域	+2.9P	-5.1P	-5.0P	-1.4P	-10.7P



主 な 意 見

営業エリア	コメント
新潟市	空き家住宅の増加、それに伴う物件調査の難しさ、行政の対応、協力の不満。
新潟市	江南区について引き合いは多いが物件不足のため、応じられない。
新潟市	調整区域の既存集落内の空閑地規制の緩和を協会として市に強く陳情してほしい。(3,000㎡→5,000㎡以上に)
中越地域	消費税引き上げ後は、取引減少が見込める。
中越地域	空き家に対するインスペクションの費用、売り主出せない、買い主出せない問題。
中越地域	市街地から離れた郊外地域においては、人口流出が激しく、不動産需要が全く見込めないという訳ではないが、売却希望物件が多く出てくるのに対して、その需要は薄く、価格もかなり少額のことから販売活動に困難な点が多い。
中越地域	人口減対策の成功事例をピックアップして、公開してほしい。
中越地域	土地の単価は高止まりであるが、人気のエリアは高額でも売却しやすく、郊外はいくら価格を下げても決まりにくい。
中越地域	中間村の空き家販売対策がまだ徹底していない。
上越地域	市街化調整区域内の取引で、面積条件の緩和や用途地域への変更を行政として取り組み、宅地取引の円滑化を図っていただきたい。
上越地域	消費税、金利などの影響は少ないと思います。

第10回（令和元年7月1日時点）・新潟県内の不動産市場動向に関するアンケート調査
（7月5日(金)までに新潟県宅建協会事務局あて・FAX（025-247-7255）
にてご返送いただきますようお願いいたします。）

（差し支えなければご記入ください）

貴社名：

問1. 最も取扱件数（成約件数や引き合いの状況）の多い地域及び市区町村名に1つだけ○をつけてください。（営業エリアが複数ある場合でも、1つだけ選んでください。）

1. 新潟市中央区のうち新潟島地区
2. 新潟市中央区のうち新潟島地区を除く地区
3. 新潟市その他(北区、東区、江南区、秋葉区、南区、西区、西蒲区)
4. 下越・佐渡地域(新発田市、村上市、阿賀野市、五泉市、胎内市、佐渡市、聖籠町、阿賀町、関川村、粟島浦村)
5. 県央地域(三条市、燕市、加茂市、田上町、弥彦村)
6. 中越地域(長岡市、柏崎市、見附市、小千谷市、出雲崎町、刈羽村)
7. 上越地域(上越市、糸魚川市、妙高市)
8. 魚沼地域(魚沼市、南魚沼市、十日町市、湯沢町、津南町)

以下の質問は、問1で回答された地域の状況について、お答えください。

問2. 現在（令和元年7月1日現在、以下同じ）の地価の動向は、半年前（平成31年1月1日、以下同じ。）と比較してどのように感じておられますか？

※該当する1～4の数字に○を付けてください。以下同じ。

(1)住宅地	1. 上昇傾向	2. 横ばい	3. 下落傾向	4.わからない
(2)商業地	1. 上昇傾向	2. 横ばい	3. 下落傾向	4.わからない

問3. 半年後（令和2年1月1日、以下同じ）の地価動向は、現在と比較して、どうなると予測されますか？

(1)住宅地	1. 上昇傾向	2. 横ばい	3. 下落傾向	4.わからない
(2)商業地	1. 上昇傾向	2. 横ばい	3. 下落傾向	4.わからない

問4. 現在、貴社の取扱件数は半年前と比較して、どのように感じておられますか？

イ. 土地・新築戸建	1. 増加傾向	2. 横ばい	3. 減少傾向	4.該当なし
ロ. マンション	1. 増加傾向	2. 横ばい	3. 減少傾向	4.該当なし
ハ. 中古住宅	1. 増加傾向	2. 横ばい	3. 減少傾向	4.該当なし

問5. 半年後の貴社の取扱件数は、現在と比較して、どうなると予測されますか？

イ. 土地・新築戸建	1. 増加傾向	2. 横ばい	3. 減少傾向	4.該当なし
ロ. マンション	1. 増加傾向	2. 横ばい	3. 減少傾向	4.該当なし
ハ. 中古住宅	1. 増加傾向	2. 横ばい	3. 減少傾向	4.該当なし

自由意見欄（引き合いの多いエリア、販売不振エリア、自然災害に対する意識、消費税率引き上げの影響、低金利政策の影響などについてご意見をお書きください。）

質問は以上です。お忙しいところ、ご協力ありがとうございました。

※調査結果につきましては、8月中に両協会ホームページで公表予定です。

宅建協会：<http://www.niigata-takken.or.jp>、鑑定士協会：<http://www.niigata-kanteishi.or.jp>

※本アンケートの問い合わせ先 公益社団法人 新潟県不動産鑑定士協会：TEL：025-225-2873